

平成 30 年 5 月 14 日

各関係機関の長 殿

金沢大学医薬保健研究域薬学系長

国嶋 崇隆 (公印省略)

自然免疫学分野助教候補者の公募について (依頼)

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

金沢大学医薬保健研究域薬学系では、薬学領域における教育・研究の充実に努めております。この度、薬学系において掲げる主要研究課題「健康な長寿社会を目指した生体と外的因子との相互作用に関する薬学研究」の推進を目指した研究組織強化の一環として、自然免疫学分野において下記の要領により助教を公募いたします。

つきましては、貴機関関係者への周知および適任者の推薦について、ご高配を賜りたくお願い申し上げます。

謹白

記

1. 公募人員：助教 1名

2. 公募領域

- (1) 教育：学士課程の共通教育ならびに医薬保健学域薬学類・創薬科学類の講義，演習，実習，卒業研究および大学院医薬保健学総合研究科における専門教育と研究指導を担当する。英語による授業担当が課される場合がある。
- (2) 研究：自然免疫の仕組みの解明を通して，病原微生物による感染症や慢性炎症の発症機構，および常在微生物による宿主生理機能調節の機構を明らかにし，その成果を創薬につなげる研究を対象とする。

3. 着任（採用）予定：平成 30 年 9 月 1 日以降のできるだけ早い時期

4. 応募資格

博士の学位を有し（着任までの取得見込みも含む），着任後も高いレベルの研究活動を推進できること。脊椎動物や無脊椎動物で無菌動物を作成して実験に供した経験があることが望ましい。また，学士課程ならびに大学院博士課程及び博士（前・後期）課程における教育に情熱を注げること。

5. 提出書類（各 1 部）

- (1) 履歴書（A4 判，写真貼付，電子メールアドレスと所属学会も明記すること）

(2) これまでの研究概要（自由形式，A4判2枚以内）

(3) 着任後の薬学教育と研究に関する抱負（自由形式，A4判2枚以内）

(4) 研究業績目録（A4判）

- ・論文発表：原著論文，総説，著書，その他に分け，発表年順に記載すること（別刷を提出する原著論文には○印を付すこと）。共著者全員の氏名を掲載順に記載し，応募者に下線，責任著者にスターマークをつけること。参考のため，被引用数ならびに掲載誌の最新のImpact Factorを付記し，査読無の論文についてはその旨を明記すること。
- ・学会発表：発表年順に記載すること。
- ・研究費の取得状況：過去10年間の取得状況を科研費，科研費以外の公的研究資金，企業・財団等による研究資金に分け，資金名，研究課題名，期間，助成金額を記載すること。また，代表と分担を明記すること。
- ・その他：特記事項があれば記載すること。

(5) 主要な原著論文5編以内の別刷（コピー可）

(6) 応募者について問い合わせ可能な方（2名）の氏名，所属，連絡先（住所，電話番号，電子メールアドレス）

なお，応募者には講演や面接のために来学頂くことがあります。その際にかかる経費は応募者でご負担願います。

また，提出して頂きました履歴書等の書類は当該選考委員会において個人情報に留意して処理し，返却はいたしません。予めご了承の程お願い致します。

6. 応募締切

平成30年6月15日（金曜日）午後5時（必着）

7. 書類提出先

〒920-1192 石川県金沢市角間町

金沢大学医薬保健研究域薬学系長 国嶋 崇隆（TEL: 076-264-6840）

封筒には「自然免疫学分野助教応募書類在中」と朱書し「書留」にて送付して下さい。

8. 問い合わせ先

〒920-1192 石川県金沢市角間町

金沢大学医薬保健研究域薬学系 教授 中西 義信

TEL: 076-234-4481, FAX: 076-264-6223, E-mail: nakanaka@p.kanazawa-u.ac.jp

9. その他

※金沢大学では，教員の英語による教授能力の向上，英語による開講科目の増設等を前提とした英語教育の強化に取り組んでおります。

※金沢大学では，男女共同参画を積極的に推進しています。詳しくは下記のURLをご覧下さい。

<http://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

※給与等については、金沢大学職員給与規程によります。下記の URL をご覧下さい。

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/wp-content/uploads/2018/04/pay1.pdf>

以上